

流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：(株) 松山測量設計)

目的や背景	(株) 松山測量設計は、昭和 46 年の創業から、西日本豪雨等災害時の復旧業務や河川・道路の設計などを通じて愛媛県に貢献してきておりまして、今後とも、地域にとって役立つ会社として様々な取組みを進めていきたいと考えております。 特に、激甚化・頻発化する水災害から、地域の皆様の安全・安心を確保するためには「流域治水」の推進が重要であることから、企業としても積極的に取組み、その内容を発信することで、「流域治水」普及・定着の一助にしたいと考えたものです。
取組み内容	■非常用電源の確保 PC等の充電用として持ち運び容易なポータブル電源（268Wh）を2基新規購入 ■水害に備えた資機材の確保 夜間用 LED ランタン（電池式）2基と汎用性の高いブルーシートを3枚新規購入 ■防災士の取得 防災士の資格を持つ職員を新たに雇い入れ ■その他、流域治水に資する活動（「えひめ河川メール」の登録） 河川防災情報等を的確に入手するため、社用携帯・個人のスマホ等から新規登録
取組状況が分かる写真	■非常用電源の確保（ポータブル電源2基を新規購入）  ■水害に備えた資機材の確保（LED ランタン2基とブルーシート3枚を新規購入）  ■防災士の取得（R 7. 6月現在、1名取得済み） ■「えひめ河川メール」の登録（R 7. 6月現在、10名登録）
その他	今回の「流域治水」の取組みにあたり、社内にチームを立ちあげ、ポータブル電源の規格や河川メールの登録範囲等を検討したことで、社員が「自分ごと」として捉える機運が醸成されました。今後も、取組みをブラッシュアップしてまいります。